

学生活動から就職へ ～HIT-ALPsで得た出会いと学び～

広島工業大学工学部電気システム工学科
藤田琉生

藤田 琉生(ふじた りゅう)

出身: 香川県県立高校普通科を卒業

大学: 広島工業大学電気システム工学科

進学理由: 電気は社会のあらゆる場所で使われているため、
人々の生活を支える仕事に魅力を感じたため

所属: 工学部電気システム工学科4年
HIT-ALPs
チームピカチュウ(チームリーダー)

内定先: 四電エンジニアリング株式会社
(香川県)



高い就職率

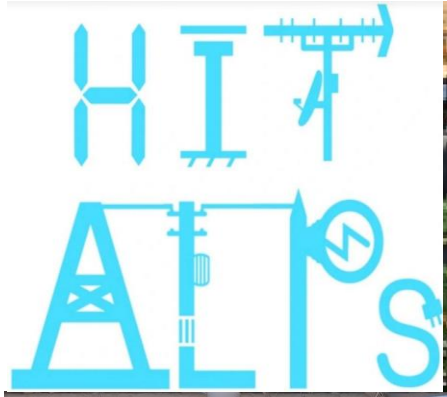
広島工業大学は地元企業だけでなく、県外企業や全国の大手企業への就職実績も豊富であり、自分の希望に合った進路を選びやすい環境が整っていると感じた

魅力的な 学習内容

電気システム工学科では実験や実習が多く、実践的な知識と経験を身に付けられると思った

県外の環境で 学んでみた かった

地元を離れることで、自立した生活を送り、自分自身を成長させたいと考えた



HIT-ALPsへの取り組み

- HIT-ALPsとは、電気システム工学科の学生が主体となり、小中高生に電気工学の魅力を発信する学生団体
- 電気工学の魅力を地域に発信し、小中高生に電気への興味を持ってもらう
- 資金源は様々な企業の方からの寄付で成り立っている
- 電気システム工学科の学生で構成されているため、交流の幅が広がる
- 活動を通して、先輩や後輩とのつながりを築くことができた

世羅町小国自治センターでの LEDを用いたペットボトル工作



小国自治センターから依頼を受け、
センター職員と協力して
小学生向けのペットボトル工作教室を
2回実施(30人参加)

児童全員が積極的に参加し、
作品の点灯時には拍手や歓声が上がる
など、大きな反響を得た



コミュニケーション能力 の向上

年齢や立場の異なる人と関わるため、相手に合わせて話す力や仕事の割り振り、意見交換、協力して物事に取り組む力が身についた

責任感や 協調性

一人ひとりが役割を果たす必要があるため、仕事に伴う責任や報連相を通してチームワークを学んだ

問題解決能力 の向上

活動中には予想外の出来事もあるため、状況に応じて考え、柔軟に対応し、解決していく行動力が養われた

①

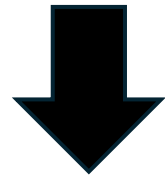
地元香川の
企業に就職
したい

②

様々な業種
を知りたい

③

勤めている
人と直接
話したい



就職活動でもHIT-ALPsを
活用しよう!!

HIT-ALPsでは

報告会などで、
企業の方々と話す
機会がある

様々な業種の方が
協力をして
くださっている

企業の業務内容や
社会人としての
心得など、
HIT-ALPsの活動
以外の話題も
挙がった



HIT-ALPsを
通じたかわり

企業の方との交流会で、多くの
社会人と知り合い、香川を拠点とし
た四電エンジニアリング(株)を
初めて知った



香川同士で
意気投合

人事の方との交流を通して、
四電エンジニアリング(株)について
深く知り、会社説明、インターンの
参加を決めた



就職を決意

インターンシップを通して
四電エンジニアリング(株)への就職を
決意し、採用面接を経て内定を獲得
した





他者を知り
協働したい

大学の教養科目
「広島学」を通じ、
地元とは異なる
価値観を知ることが
出来た
他者を知り、自分の
強みを併せて共に
働きたい



後輩を育てたい

魅力的なHIT-ALPs
の活動を後輩に知っ
てもらうために、
社会人となった後で
も積極的に関わって
いきたい



香川県で
発揮したい

広島工業大学と
HIT-ALPsで得られた
経験や知識、人脈
そのすべてを地元
香川県で活かしてい
きます